

様式3

会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第3回全体会)		
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217 (直通)		
開催日		令和4年9月16日(金)		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)		
	その他	10人(都市整備課2人、公園課2人、地域振興課2人、大野南地域包括支援センター実習生2人、上鶴間地域包括支援センター実習生2人)		
	事務局	4人		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (2) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (3) グループ討議 (4) その他		

経 過

主な内容は次のとおり。

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

議題の前に、見学者4名が参加することについて大木会長より報告があり、田中副会長より、見学者（大野南地域包括支援センター実習生2人、及び上鶴間地域包括支援センター実習生2人）の紹介が行われた。

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

都市整備課、公園課、南区役所地域振興課より、それぞれ説明が行われた。

[都市整備課]

○（仮称）相模大野4丁目計画について

- ・建設工事は令和4年3月に着工したものの、工事が一時休止となっていたが、令和4年7月19日に再開したところ。現在は、準備工事を進めているところである。
- ・全国的に工事資材の価格高騰や供給の遅れが出ており、野村不動産(株)もその影響を受けているため、工事計画全体の見直しを行っている。工期についても見直しが必要となることから、公共歩廊の開通時期の見通しが不透明となっているが、野村不動産(株)からは、なるべく早く通行できるようにしたい考えであると伺っている。

○相模大野駅周辺まちづくり推進会議について

- ・相模大野の活性化・賑わいと魅力創出を行うための検討を、庁内で横断的に行うために設置された会議。座長に都市建設局長、副座長には南区長及び環境経済局長が配置されている。
- ・令和4年9月2日に開催した会議では、関係各課の取り組みの確認及び方向性（主に相模大野中央公園全体の魅力向上策）を確認した。

○季節の橋階段設置について

- ・伊勢丹相模原店の閉店に伴い、公共歩廊が閉鎖し行き止まりとなっている季節の橋に、早期に階段設置工事する取り組みを進めているが、昨年度3度発注のための入札を行ったが不調となっている。今年度、再度入札を行ったが不調となっている。今年度中の供用開始が難しい状況であるが、原因を精査の上、現在再度発注を行うため準備中である。

《主な意見・質疑等》

【相模大野銀座商店街振興組合 塚本委員】

- ・行き止まりになっているにもかかわらず、季節の橋に上がるエスカレーターが深夜まで稼働している。無駄ではないか。

→エスカレーターを上った2階に構えている店舗があり、またメンテナンス上ある程度稼働している必要があると伺っている。稼働時間が相模大野駅側のエスカレーターと連動していると考えられる。(都市整備課)

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

- ・インターネットで、野村不動産(株)が2023年にマンション販売を開始するという内容の記事を読んだ。販売予定の坪単価も書かれていたが真偽はどうか。

→販売開始時期について、野村不動産(株)に確認を行う。(都市整備課)

[公園課]

○相模大野中央公園の魅力向上策の検討状況について

別添資料「相模大野中央公園の魅力向上策 検討状況について」により、説明が行われた。

《主な意見・質疑等》

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

- ・ぜひ公園を平らにしてほしい。

【女子大通り商工振興会 河内委員】

- ・公園ができてから30年以上が経過し、設備等が劣化してきている。特に、ゲリラ降雨に対応するための浸透マスや下水の改善、車の乗入れの制限に関する改善をお願いしたい。

→現時点では具体的な改修内容は未定だが、意見をいただきながら様々な世代が利用しやすい公園となるよう、施設の改修を検討したい。(公園課)

【公募 北島委員】

- ・相模大野中央公園に設置予定のカフェは、マンションのオープントップに設置予定のカフェとは別のものか。

→公共歩廊に隣接する位置には、野村不動産(株)が商業スペースや地域貢献施設を設置予定だが、テナントなど内容は未定。(都市整備課長)

[南区役所地域振興課]

○相模大野まちづくりワークショップについて

別添資料「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップニュース Vol.5」及びスライド動画により、説明が行われた。

- ・令和4年2月27日から7月31日に全5回のワークショップを行った。

- ・5つのテーマ（カルチャー、ワーク、アウトドア・スポーツ、グルメ・マルシェ、子育て）ごとにチームを結成。チームとして一番大切にしたいこと（「企画のタネ」）を見つけ、第5回では「相模大野シビックアクションプラン」として、市民の皆さんの前で発表した。
- ・第5回で発表したアクションプランを基に、第2ステップとして取り組みを具体化したワークショップを、令和5年1月以降に開催する予定。

《主な意見・質疑等》

特になし。

(2) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

【学校法人相模女子大学 速水委員】

- ・学内の梅の木から収穫した梅の実と、久保田酒造の日本酒を使って梅酒を作成。9月25日よりさがみはらアンテナショップ「sagamix」で限定販売される。梅の実の収穫から漬け込みなど、すべての工程で学生が携わって製造された。
- ・令和4年11月3日・4日に学園祭（相生祭）を開催。事前予約制で一般参加も受け入れる。市中パレードも実施予定、関係各所と協議中。模擬店は、例年の1/2程度の規模で実施。高等部では女子大通り商工振興会と共同で模擬店を出店予定。地域物産展は例年の1/3程度の規模で実施。

【女子大通り商工振興会 河内委員】

- ・11月11日～23日に、過去最多の13日間で第4回相模大野カレーフェスティバルを開催する。相模大野地区の4つの商店会から33店舗が参加スタンプラリー形式で実施。

【相模大野北口商店会 金山委員】

- ・さがみおおのハロウィンフェスティバルは、例年の1/2程度の規模に縮小して10月30日に開催決定。11店舗にチェックポイントを予定、参加は事前登録制。

【相模大野南新町商店街振興組合 岩井委員】

- ・11月6日にアートクラフト秋の市を開催。ハンドメイドの作品を出店者が直接販売。来店は事前登録必要なし。例年並みの規模となる見込み。

【相模大野銀座商店街振興組合 塚本委員】

- ・商店街の店舗に学生などの作品を展示・発表する「みんなの文化祭」を、11月7日～20日に開催。最終日にはコスプレによる賑やかし予定。

(3) グループ討議

進行を速水委員に交代し、今回のグループ討議について説明

- ・前回に引き続き、大野南地区の特徴・資源となる素材に気付き、課題や伸ばした

い（広めたい）魅力を知る機会とし、さらに議論・話題を広げ、グループ討議で発言のあった話題について、資料2により解決・実現するために必要な行動などを話し合う。

- ・次回、グループ討議の内容をまとめ、発表を行う。

- ・前回と同じグループでなくてもよい。

- ・見学者の各包括支援センター実習生4名も参加。

地域活動、保健・福祉、教育・文化、資源・環境の4つのカテゴリ（産業・経済は参加者なし）のグループに分かれて、グループ討議をおこなった。

(6) その他

特になし

以 上

大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者19名 欠席者6名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	欠席
4	大野南地区自治会連合会	監査	浅岡 信夫	出席
5	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会長	金山 幸平	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	bono 会	会長	三澤 崇典	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	欠席
14	相模原市立鶴の台小学校PTA	会長	山崎 みどり	出席
15	相模原市立鹿島台小学校PTA	会長	金子 健一	欠席
16	相模原市立新町中学校PTA	会長	宮坂 秀貴	出席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	会長	畠山 秀美	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		北島 正一	出席
25	公募		藤田 健太郎	欠席

大野南地区まちづくり会議 第3回全体会 次第

日 時 令和4年9月16日(金)
午後2時から
場 所 南区合同庁舎3階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて・・・・・・・・・・ 資料 1

(2) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

(3) グループ討議・・・・・・・・・・ 資料 2

・・・・・・・・・・ 資料2【参考】

(4) その他

今後のまちづくり会議開催予定

○第4回全体会：10月25日(火) 午後 2時
南区合同庁舎 3階 講堂

大野南地区まちづくり会議委員名簿

(令和4年 6月 9日現在：敬称略)

No	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵	会長
2	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	副会長
3	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	副会長
4	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	副会長
5	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	
7	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	
8	大野南地区自治会連合会	監 査	浅岡 信夫	
9	大野南地区社会福祉協議会	会 長	中島 千尋	
10	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	青木 智野	
11	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	
12	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	
13	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	
14	bono 会	会 長	三澤 崇典	
15	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	
16	相模原市立鶴の台小学校PTA	会 長	山崎 みどり	
17	相模原市立鹿島台小学校PTA	会 長	金子 健一	
18	相模原市立新町中学校PTA	会 長	宮坂 秀貴	
19	大野南地区老人クラブ連合会	会 長	畠山 秀美	
20	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	
21	相模原市立上鶴間公民館	館 長	稲毛 易子	
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		北島 正一	
25	公募		藤田 健太郎	

3 議題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

【都市整備課】

○（仮称）相模大野4丁目計画について

○相模大野駅周辺まちづくり推進会議について

○季節の橋階段設置について

【公園課】・・・・・・・・・・・・・・・・別添資料

○相模大野中央公園の魅力向上策の検討状況について

【南区役所地域振興課】・・・・・・・・別添資料

○オーノまちづくりワークショップについて

まちづくり会議からの提案・要望

令和2年度5月 大野南地区まちづくり会議から市へ提出
「相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
～大野南地区まちづくり会議における協議の令和元年度最終報告～」

- 公園に係る主なもの
 - ・4丁目計画地内へのカフェ設置
 - ・雨天でも利用できる室内公園
 - ・公園に民間企業施設を誘致
 - ・中央公園の活用をオープンにして、施設充実を図る
 - ・中央公園に民間企業施設を誘致。
 - ・BBQができる公園
- ・住民や子供たちが楽しめる公園
- ・公園は平らに
- ・汚れている水辺は直す
- ・トイレはきれいに
- ・通路は防災用道路にすべき

など

まちづくりにおける野村不動産からの提案

伊勢丹相模原店の跡地（4丁目計画地）について、野村不動産より公共歩廊、商業・地域貢献施設、公開の広場の設置計画のほか、周辺公共施設も活用した核に相応しい**連携方策**が提案されたところ

そのひとつに、「相模大野中央公園への**カフェ設置**を通じたにぎわいの創出の取組」

公園へのカフェ設置については、まちづくりの一環として庁内にて議論

⇒公園利用者の意向を確認する必要があるとの結論

事業の推進にあたり、公園利用者の意向を把握するため、アンケート調査を実施

公園利用者アンケート結果について

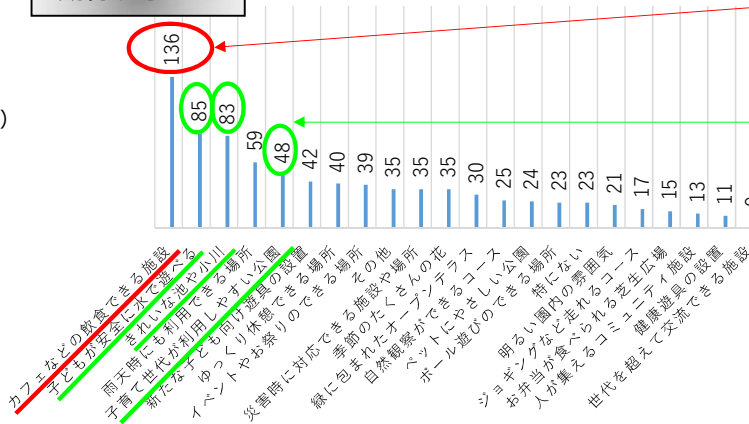
実施概要

- ・日時：令和4年7月1日（金）午前7時～午後7時
令和4年7月3日（日）午前7時～午後4時
- ・回答者数：計310人（平日、休日、男女偏りなく採取）

利用状況

- ・年代については、30歳代と70歳以上がそれぞれ20%を超え最も多く、次いで未就学児が15%以上
- ・ひとり、家族での利用がそれぞれ約半数
- ・南区在住が7割を超え、徒歩が約6割
- ・目的は、散歩・散策が半数を超え、次いで遊具等での遊びが多い

期待すること



・22個の選択肢の中で、「カフェなどの飲食できる施設」が全体の約半数となる44%で1位となり、突出して高い結果
・自由意見においても、カフェや軽食が食べられる施設を望む声が寄せられた

・「子どもが安全に水で遊べる」、「きれいな池や小川」、「子育て世代が利用しやすい公園」が多い結果

⇒公園利用者の意向として、多数が**カフェ設置、水景施設の改修や子育て世代への対応などを期待**

国との調整状況

- ・相模大野中央公園は**国有地**であるため、新たな活用については国との調整が必要
- ・財務省と調整中であり、引き続き、カフェ設置に向け取り組んでいく

ワークショップでの取組

- 令和4年度
 - ・大野駅周辺地区を対象としたまちづくりワークショップ（計5回）を開催
 - ・各テーマごとにシビックアクションプランを発表
（テーマはアウトドア・スポーツ、カルチャー、グルメ・マルシェ、ワーク、子育ての5つ）

- 公園に係る主なもの
 - ・公園でのスポーツイベント
 - ・カフェ、キッチンカーなどの食のイベント
 - ・子どもが水辺で遊び、様々な生き物と触れ合える
 - ・多様な世代の子どもが遊べる遊具の導入

これらを踏まえ...

相模大野中央公園の魅力向上策の案

- カフェの設置**
（オリジナリティある店舗づくりに取り組み、にぎわいの創出を図る）
- 併せて、**水景施設の改修やトイレの改修など、施設の改修についても**庁内にて検討中

⇒世代を超えて住む人・来る人に愛される持続可能なまちづくり

※具体的な内容、スケジュール等は今後検討



相模大野中央公園利用者アンケート

相模大野中央公園における利用者の状況を調べるために、
相模原市役所の公園課が行うアンケートです。

●設問1 年代についておたずねします。

- 未就学児（ ）歳
小学1～3年生 小学4～6年生 中学生 高校生等（15～18歳）
19～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳
60～64歳 65～69歳 70歳以上

●設問2 誰と、何人で来たかおたずねします。

- ひとり 家族（人） 友達（人） その他（人）

●設問3 お仕事についておたずねします。

- 自営業 会社員 公務員 主婦・主夫
学生 無職 その他（ ）

●設問4 お住まいについておたずねします。

- 市内緑区 市内中央区 市内南区 市外（ ）

●設問5 来園手段についておたずねします。

- 徒歩 自転車 バイク（原付含む） 自動車
電車 バス その他（ ）

●設問6 来園に要した時間をおたずねします。

- 5分以内 5分～15分 15分～30分 30分～1時間
1時間～1時間30分 1時間30分～2時間 2時間以上

●設問7 公園を利用した主な目的についておたずねします。

- 散歩・散策 水の広場の散策 遊具等での遊び
プレイルームの利用 子育て広場たんとの利用 小川で水遊び
地域活動・団体活動 通勤、通学等での通過 ジョギングなどの軽運動
休憩・休息 ついでに立ち寄った その他（ ）

●設問8 公園にどのくらい滞在する予定かおたずねします。

- 15分以内 15分～30分 30分～1時間 1時間～2時間
2時間～3時間 3時間～5時間 5時間以上

●設問9 どのくらいの頻度で来園しているかおたずねします。

- ほぼ毎日 週2～3日 週1日 月2～3回
月1回 年数回 年1回 数年に1回
初めて

裏面へ

●設問 1 0 主に利用する時間帯についておたずねします。

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 平日午前 | <input type="checkbox"/> 平日午後 | <input type="checkbox"/> 平日夜間 |
| <input type="checkbox"/> 休日前 | <input type="checkbox"/> 休日午後 | <input type="checkbox"/> 休日夜間 |

●設問 1 1 今の相模大野中央公園に対し、どのような感想やイメージをお持ちですか？

それぞれのグループから上位3つ以内を選んでください。

「満足なところ」

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 駅に近い | <input type="checkbox"/> 公園が広い | <input type="checkbox"/> 遊具がある |
| <input type="checkbox"/> 池や滝がある | <input type="checkbox"/> 小川が流れている | <input type="checkbox"/> 噴水がある |
| <input type="checkbox"/> 花がたくさんある | <input type="checkbox"/> 樹木がたくさんある | <input type="checkbox"/> プレイルームがある |
| <input type="checkbox"/> 子育て広場たんとうがある | <input type="checkbox"/> トイレがある | <input type="checkbox"/> 管理事務所がある |
| <input type="checkbox"/> ゆっくりできる | <input type="checkbox"/> 市街地の中のオアシス | <input type="checkbox"/> 自動販売機がある |
| <input type="checkbox"/> 安心して遊べる | <input type="checkbox"/> 四季が感じられる | <input type="checkbox"/> バリアフリー化している |
| <input type="checkbox"/> イベントが開催される | <input type="checkbox"/> その他 () | <input type="checkbox"/> 特にない |

「不満なところ」

- | | | |
|------------------------------------|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 駅から遠い | <input type="checkbox"/> 公園が狭い | |
| <input type="checkbox"/> 自動販売機しかない | <input type="checkbox"/> 人が行かない場所がある | <input type="checkbox"/> 水が汚い |
| <input type="checkbox"/> 遊具が面白くない | <input type="checkbox"/> 遊具が古く汚い | <input type="checkbox"/> 噴水や滝が稼働していない |
| <input type="checkbox"/> 池が汚い | <input type="checkbox"/> 樹木が茂りすぎている | <input type="checkbox"/> 園内が暗い |
| <input type="checkbox"/> 軽飲食施設がない | <input type="checkbox"/> 雨天時に利用できる施設がない | |
| <input type="checkbox"/> トイレが汚く古い | <input type="checkbox"/> 芝生がはげている | |
| <input type="checkbox"/> 休憩する場所がない | <input type="checkbox"/> 安心して遊べない | <input type="checkbox"/> バリアフリー化していない |
| <input type="checkbox"/> 専用駐車場がない | <input type="checkbox"/> その他 () | <input type="checkbox"/> 特にない |

●設問 1 2 これからの相模大野中央公園に、どのようなことを期待しますか？

上位5つ以内を選んでください。

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> カフェなどの飲食できる施設 | <input type="checkbox"/> 子育て世代が利用しやすい公園 | |
| <input type="checkbox"/> 子どもが安全に水で遊べる | <input type="checkbox"/> きれいな池や小川 | |
| <input type="checkbox"/> 健康遊具の設置 | <input type="checkbox"/> 新たな子ども向け遊具の設置 | |
| <input type="checkbox"/> 明るい園内の雰囲気 | <input type="checkbox"/> ゆっくり休憩できる場所 | <input type="checkbox"/> お弁当が食べられる芝生広場 |
| <input type="checkbox"/> 季節のたくさんの花 | <input type="checkbox"/> 緑に包まれたオープンテラス | |
| <input type="checkbox"/> 人が集えるコミュニティ施設 | <input type="checkbox"/> 世代を超えて交流できる施設 | |
| <input type="checkbox"/> 自然観察ができるコース | <input type="checkbox"/> ジョギングなど走れるコース | |
| <input type="checkbox"/> 雨天時にも利用できる場所 | <input type="checkbox"/> 災害時に対応できる施設や場所 | |
| <input type="checkbox"/> ボール遊びのできる場所 | <input type="checkbox"/> イベントやお祭りのできる場所 | |
| <input type="checkbox"/> ペットにやさしい公園 | <input type="checkbox"/> その他 () | <input type="checkbox"/> 特にない |

●自由記入欄



ご協力ありがとうございました。



＼みんなで考えよう！／

オーノまちづくり ワークショップニュース

Vol.
5



相模原市は、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者のみなさまが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討するため、全5回のワークショップを企画しました。

このワークショップでは、「相模大野に住む人・来た人にとって、居心地がよいまちづくり」をコンセプトに『相模大野をどのようなまちにしたいか＝まちのコンセプト』や、『どのような場所でどのような盛り上げ方ができるか＝公共空間の活用方策』など様々なアイデアを考え、まとめることを目指します。

これまでのワークショップでは、相模大野の良いところなど現状を分析して、市民が参画できる空間でやってみたいことを「参画の余白」として検討しました。そこで挙げられた内容は、「カル

チャー」、「ワーク」、「アウトドア・スポーツ」、「グルメ・マルシェ」、「子育て」の5つのテーマに分けられ、テーマごとにチームを作成。チームごとにまち歩きを実施し、チームとして一番大切にしたいこと＝「企画のタネ」を見つけ、それを基に「相模大野シビックアクションプラン」を考えました。シビックアクションプランとは、市民が自らまちを変えていくための宣言や目標、それに伴う実行計画のことを指します。

7月31日（日）の第5回ワークショップでは、ワークショップ成果発表会として「相模大野シビックアクションプラン」をついに発表！

今回のワークショップニュースでは、最終回である第5回ワークショップ（成果発表会）の様子をお届けします。

相模大野シビックアクションプラン発表

今回、ワークショップのファシリテーターである小泉瑛一さんが、体調不良により欠席になったため、代理として運営補助を行っている（株）地域計画建築研究所の山崎さんが進行を務めました。

発表に向けての資料の最終調整や、発表者によるリハーサルのあと、各チームの「相模大野シビックアクションプラン」を発表です！

発表会には、大野南地区まちづくり会議の方や一般傍聴の方などが、観覧にきていました。

ファシリテーターの小泉さんは、各チームの発表スライドを事前に見て各チームへコメントを用意くださいました。いただいたコメントは会場で読み上げ、各チームで共有しました。



カルチャー

学生の発想のタネが実現でき、安心して活躍できる居場所があること。

わたしたちは相模大野を2030年までに学生を中心に文化芸術のイベント等、様々なカルチャーがあふれ活気のあるまちづくり構想が実現できる街にします！

カルチャーチームは、学生が情報交換や情報発信できる居場所をつくり、その居場所を拠点に様々なチャレンジが出来るまちにすることを宣言しました。

はじめの一歩として、「居場所」+「学生と

地域のネットワーク」をつくり、学生と地域が連携して、学生の作品発表やイベント等の取組を行うことで、学生のチャレンジできる場を作り、それをビジネスチャンスにも活かしたいと発表しました。



ファシリテーター小泉さんからのコメント

カルチャーの担い手として若い人たちや学生に焦点を当て、チャレンジを生み出すために「居場所」が必要だという考えに至った点が素晴らしい！

市民が地元企業や団体と連携して取り組む「ビジネス」を通して、品格があり、活気あふれる街をつくります。

わたしたちは相模大野を2030年までに相模大野に関わる若者が、起業を目指しチャレンジできる環境を整え、その情報発信により、多種多様な業種が集まり、需要が増える事により空テナントゼロの魅力と活気ある街にします！

ワークチームは、学生や若者がアイデアを活かして、未来への新たなチャレンジがやすく、起業に向けた夢を実現できるまちを目指します。空きテナント等を利用した起業する「場所」に、多様な世代が集い、ビジネスの種となる会話・交流が生まれ、国内有数のビジネスチャンスがあ

るまちとして、視察が絶えず、人流が活発になる光景をイメージしました。

はじめの一歩として、企業・銀行・個人に向けて、投資を誘発する取組を働きかけ、仲間に加えたい組織や団体を具体的に挙げていました。



ワーク

ファシリテーター小泉さんからのコメント

学生や若者の起業を促し、空きテナントが減る未来像を描けているのが非常に良いと思います。地元の企業や金融機関などが若者に投資する流れを生んでいきたいですね。

アウトドア・スポーツ

スポーツを通じて、地域のコミュニティをつくりたい。

わたしたちは相模大野を2025年までに
身体も心もまちも明るく元気な大野にします！

身体が明るく元気⇒区民が健康な状態
心が明るく元気⇒ふれあいや生きがいのある状態
まちが明るく元気⇒まちが安全安心で、笑顔がある状態

アウトドア・スポーツチームは、長寿全国1位の健康寿命先進都市を目指すことを掲げました。はじめの一歩として、老若男女みんなが参加できる健康を目指したスポーツイベントを、相模大野中央公園で試行的にやってみようという企

画を立上げ、そのイベントの結果を検証して、その後の取組につなげるPDCAサイクルにより、継続的に実施できる仕組みをつくりました。

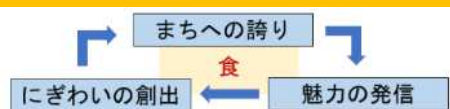


ファシリテーター小泉さんからのコメント

スポーツを通じて相模大野のまちの健康人口を増やそうという視点が良いですね。具体的な仲間のイメージがされていて、今後は市内のスポーツチームを巻き込んでみるなど、展開が楽しみです。

人々が「食」を通じて幸せを実感し、人と人とのつながりの中から新たな食文化を生み出していく。

わたしたちは相模大野を2030年までに
「食」を通じて
人々の主体的な活動が循環する街にします！



グ

マルメシエ



グルメ・マルシェチームは、「食」を通じて、イベントがある休日、いつもの休日、いつもの平日で繰り広げられるシーンを想像しました。相模大野中央公園をにぎわいの核と位置付けて、「食」のイベントを企画し、そこからさらにエリアを広げて、

駅から相模大野中央公園までが面的ににぎわうまちにしたいと話しました。はじめの一歩として、相模大野中央公園でのイベントを通じて、地域の関係者同士がコミュニケーションし、人と人がつながることで、地域の主体的な活動を広げていき、どんどんまちの魅力を発信していきたいとしています。

ファシリテーター小泉さんからのコメント

年に数回のイベントだけでなく、日常的な風景もつくり出せるのが食のコンテンツの強みですね。相模大野には魅力的な飲食店がすでにたくさんあるので、ぜひ実現したいですね！

子育て

楽しく、安心して、まちに愛着を持って子育てできる。

わたしたちは相模大野を2030年までに
まちなかにある様々な良い「場」を活かすいきいきと子育てができる街にします！



子育てチームは、小中学生のお母さんや、お孫さんがいらっしゃる方、学生の幅広い年齢層で構成され、まちなかの「場」を活かして、子どもも大人も居心地がよいまちを目指します。みどりあふれる公園で子どもが水辺で遊び、様々な生き物と触れ合っている光景や、まちなかの開かれた場で、子どもたちと、

様々な世代の人との交流、休みの日にはまちなかで子どもも大人もゆっくりと時を過ごしていて、平日は子どもを安心して預けて、働きながら子育てできる。など、子どもを中心として、日ごろ感じている想いが詰まった発表でした。はじめの一歩としては、「公園などのまちなかの空間の使い方を広げてみる」ということで、気軽に飲食できる場所や、交流づくりから取り組んでいきます。

ファシリテーター小泉さんからのコメント

保護者だけでなく、いろいろな大人の目の届く場所で子育てをみんなでサポートするのが、少子化社会のあり方です。子育て環境を整備していくのにやっとなんか十分すぎることはありません。「まちなかの空間の使い方を広げてみる」ことから、ぜひ取り組んでいってください！

ポスターセッション

各チームの「相模大野シビックアクションプラン」の発表を聞いた感想や質問など、意見交換をする場としてポスターセッションが行われました。傍聴者や参加者から、たくさんのいいね！シールやコメントの付箋が貼られました。

「イベントに参加してみたい！」や「学生が活躍し、若者の起業などでまちが賑わい、チャレンジするなら「相模大野」というまちにしたい！」という実現に期待するコメントが多くあがっていました！



そして、ワークショップは第2ステップへ・・・

これで、全5回のワークショップは終了となりますが、このワークショップでまとめた「相模大野シビックアクションプラン」は、令和4年度下半期に実施する**「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」**につなげていきます。みなさん、これからもっとまちを盛り上げていきましょう！

相模大野駅周辺では、伊勢丹相模原店の閉店など取り巻く情勢が大きく変化する中、持続可能でにぎわいのあるまちを目指した新たなまちづくりの取組が必要です。こうしたまちづくりは行政だけではなく、市民の皆様の熱い想いが不可欠です。今回のワークショップは、市民発意による新たなまちづくりのスタートとして、皆様の想いの詰まった「相模大野シビックアクションプラン」を策定していただきました。こうした想いをどう実現していくのか、地域の皆様と一緒に考えていくために、今年度後半からは、参加者の皆様に既存の都市基盤を生かしたソフト事業を実際に行っていただく新たなワークショップを実施する予定です。引き続きまちを一緒に盛り上げていきましょう。

市長 本村賢太郎



♪ファシリテーター小泉瑛一さんからのメッセージ♪



みなさんのシビックアクションプラン、最後の発表に同席できず本当に残念です。けれども、どれも充実した提案で、とても良いワークショップになりました。

シビックアクションプランの主語は「シチズン」つまり「市民」のみなさんです。ワークショップを通じて、まちの未来を変えていく可能性が見えてきたのではないのでしょうか。

ぜひみなさん自身でアクションを起こしてみてください。このワークショップは、第2ステップも企画して、これからも続いていきそうですので、またお会いできることを楽しみにしています。ここまで本当にありがとうございました！

みんなで考えよう！
オーノまちづくりワークショップニュースvol.5
発行日 2022年8月31日

発行 相模原市 南区役所地域振興課
TEL: 042-749-2135
E-mail: m-chiikisinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp

●グループ討議…第3回全体会

資料 2

R4.9.16

私のカテゴリ	地域活動	保健・福祉	教育・文化	産業・経済	資源・環境
メンバー					
みんなの意見					
もっとグループで話し合いたいこと					
<p>話し合いの話題は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解決すべき課題ですか？ ・伸ばしたい（広めたい）資源ですか？ 					
<p>↓</p> <p>解決・実現するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な行動 ・やりたいこと 					

●グループ討議…第2回全体会（R4.8.8）実施結果

資料2【参考】

私のカテゴリ	地域活動	保健・福祉	教育・文化	産業・経済	資源・環境
メンバー	岩井、瀬戸、浅岡、北島	中島、稲毛、古荘、田中	大木、宮坂、山崎、速水		河内、金澤、中村、青木、三澤、金山
みんなの意見	<p>現在の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○岩井(南新町商店街) 南新町自治会と連携。七夕飾り、防災訓練 ○瀬戸(上原団地自治会) コロナの影響で活動できない。 ○浅岡(中和田自治会) 高齢者サロンにて体操、ゲーム。 ○北島(公募) 地域活動の広報活動がうまくいっていないような気がする。 	<p>「活性化を目指す」(福祉の視点で)</p> <p>ex)・買い物 商業施設の誘致 交通手段の補助 ・公民館など活動拠点を活かす</p> <p>↓</p> <p><u>空き家活用</u></p> <p>☆上鶴間と大野南で地域課題が違う ↓ ・分割したほうが・・・。 ・行政改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街で文化祭、将来は拡大 ・学生が主体に 		<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園 (老朽化、配置、トイレ、水場でのケガ) ・谷口のマンション化 ・地域の道路問題 細い道 (パツ撮るん) ・商業施設の地域とのつながり ・南市民ホールの存続 ・自治会の加入問題 ・交通問題 (行幸道路の渋滞、コリドー老朽化)
もっとグループで話し合いたいこと	<p>困っていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浅岡 地域の民生委員が8人いなくなる。 	<p>福祉の視点で</p> <p>※「<u>誰もが取りこぼされない</u> <u>社会参加のできるまち</u>」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○買い物 <ul style="list-style-type: none"> ・商業の誘致 ・交通手段・移動手段の検討 ○通学 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 交差点 時間 ○小地域での活動拠点 ○ <p>} 社会資源が豊か ↳活かせてないか・・・。</p>			